



—記者発表資料—

令和 8 年 2 月 2 日  
日本下水道事業団

## 日本下水道事業団はタシケント建築土木大学と覚書を締結しました

日本下水道事業団（以下、JS）は、ウズベキスタン・タシケント建築土木大学と覚書を締結しました。これにより、両者は下水道分野における長期的な協力関係の構築を目指します。

ウズベキスタン・タシケント建築土木大学は、1991 年に設立された国立大学で、ウズベキスタンの建築、土木教育の中核機関として知られています。

この度、JS とタシケント建築土木大学は、下水道分野での情報交換、共同研究や人材交流等において協力関係を構築していくこととし、2026 年 1 月 22 日付で覚書を締結いたしました。調印式はタシケント建築土木大学で開催され、JS からは黒田理事長、タシケント建築土木大学からは Abdukabilovich（アブドゥカビロビッチ）学長が出席しました。

式典では、黒田理事長より、日本の下水道整備で培った経験と日本の下水道技術をウズベキスタンでの下水道事業推進に活かせるよう大学と協力していきたい旨の挨拶がありました。アブドゥカビロビッチ学長からは、ウズベキスタン国内の都市化が進み、未処理下水の問題が広まり始めている中で、下水道分野について協力を行うことは理想的なタイミングであり、今後長期にわたる JS との交流に期待する旨が述べられました。

調印に引き続き、JS および大学双方からプレゼンテーションが実施されました。JS からはこれまでの日本の下水道業界への貢献と今後の具体的な協力について、大学からは研究に注力している分野や民間企業等との共同での活動について発表され、活発な意見交換が行われました。



左 タシケント建築土木大学 アブドゥカビロビッチ学長 右 日本下水道事業団 黒田理事長



調印式の様子

<問い合わせ先>

日本下水道事業団

国際戦略室長 猪木 博雅

松田 涼

Tel:03-6892-2022

E - mail : js-international@jswa.go.jp